

令和2年度 当初予算要求の概要

局・区名

総務局

要求総額

4,307

百万円

(対前年度予算 ▲ 13 %)

局区予算要求方針

多様化する行政ニーズに的確に対応し、まちの持続的な発展、市民サービスのさらなる向上に向けて、着実な行財政改革の推進、少数精鋭で効率的な組織体制を構築するとともに、政策立案や業務遂行、危機管理能力など、職員のレベルアップを図ることが必要です。

また、加速度的に進歩する情報化の流れに対応し、ICTを戦略的に活用するため、庁内横断的にICT政策を推進することも重要です。

総務局では、幅広い視点から各局の事務事業の遂行をサポートし、持続可能な都市経営に寄与することを念頭に、令和2年4月に設置予定の(仮称)ICT戦略室における取組にかかる経費に加え、全庁での行財政改革の推進、情報セキュリティ対策の強化にかかる対応のほか、庁舎の安全性の向上に要する経費などを要求しています。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 先進ICTの導入による業務効率化の推進

要求額

- ◎ 本庁舎における庁内ネットワークの無線LAN化 ー 百万円程度
(債務負担 20百万円)

取組内容 庁内ネットワークの再構築にあわせ、本庁舎(本館・高層館)の庁内LANに無線LANを導入し、さらなる働き方改革の推進を図る。
※令和2年度は調達・構築期間となり、無線LANの運用開始は令和3年度の予定

- ◎ ICTを活用した区役所業務の効率化 30 百万円程度

取組内容 区役所業務を対象にRPAやAIなどの先進ICTを導入し、業務の効率化及び市民サービスの向上を図るため、課題業務を洗い出し、その解決に向けた先進ICTの活用手法について、調査・分析を行う。

2 情報セキュリティ対策の強化

要求額

- 情報セキュリティ対策 7 百万円程度

取組内容 個人情報の適正な管理を徹底するため、情報セキュリティアドバイザーの活用や外部の専門家による情報システムの監査を実施する。また、令和元年度に導入した堺市情報セキュリティマネジメントシステム(堺市ISMS)に基づき、PDCAサイクルを実施し、トップマネジメントのもと情報セキュリティ対策の強化を図る。

3 マイナンバーカード普及促進

要求額

- マイナンバーカード普及促進 160 百万円程度

取組内容 マイナンバーカード交付円滑化計画に基づき、カード取得を促進するため、各区役所へ申請支援窓口を設置し、カードの交付申請及びマイキーID設定の支援を行う。

4 庁舎の適正な維持管理

要求額

○ 本庁舎大規模改修事業

448 百万円程度

取組内容 来庁者や職員が安全に安心して利用できるよう、本庁舎（本館・高層館）における老朽化設備の更新を行い、施設の長寿命化を図る。

○ 市民駐車場の整備

496 百万円程度

取組内容 市民の利便性の向上を図るため、本庁舎敷地内に堺区の保健センターの移転・整備にあわせ、新たに市民用立体駐車場を整備する。

行財政改革の項目

1 業務プロセスの改善

効果額

○ モバイルワークの推進

- 百万円程度

取組内容 令和元年度のモデル実施の検証結果をふまえ、タブレット端末を活用したモバイルワークの推進・拡充により、業務の効率化を推進する。

○ RPAの展開

7 百万円程度

取組内容 文書事務におけるRPAの活用について、局総務課等へ展開し、さらなる業務の効率化を推進する。